



この病院で最も大切なひとは治療を受ける人である
The most important person in this hospital is the patient.

榊原病院の部署のご紹介をします！

今回は…

北2病棟



北2病棟は、**重度かつ慢性期治療病棟(クロザピン治療専門病棟)**です。

長期的な治療と生活支援を必要とする患者さんに対して、安定した療養環境を提供しています。難治性統合失調症の治療において、症状の再燃予防や社会機能の維持・向上を目的とした継続的な支援が重要となります。

その中で、クロザピンは有効性の高い選択肢として位置づけられており、厳重な血液モニタリングのもとで安全に運用されています。また、クロザピン院内認定看護師が中心となり、服薬管理や副作用の早期発見に努め、安全で質の高い治療・看護が実現できるよう取り組んでいます。

治療において、医師や看護師に加え、薬剤師、医療社会事業専門員(PSW)、作業療法士、心理療法士などによる多職種連携が重要です。それぞれの専門性を活かしながら、患者さん一人ひとりの状態や生活背景に応じた個別的なケア計画が立案されます。また、服薬管理や日常生活支援だけでなく、社会復帰を見据えたプログラムも積極的に行われています。

病棟内ではレクリエーション活動も重視されています。軽運動や創作活動、季節行事などを通じて、患者さん同士の交流や意欲の向上を図ることで、生活リズムの安定やストレス軽減に寄与しています。患者さんだけでなく、ご家族の方が安心して治療に専念できるよう、医療スタッフ全員で取り組んでいます。

(北2病棟スタッフ)



依存症研修「ひとを生かし、ひとと創る」を開催して

南1病棟師長 鈴木 啓介

令和8年3月3日(火)、当院にて**依存症拠点機関研修**を開催いたしました。

この研修は、当院が三重県から指定を受けているアルコール・薬物・ギャンブル等依存症の治療拠点機関として、三重県内の外部機関を対象に開催しています。

「ひとを生かし、ひとと創る」とのタイトルで、三重ダルクの代表市川様にご講演をいただきました。院内外合わせて37名の方のご参加をいただきました。三重ダルクは依存症の問題を抱える方のためのサポート・コミュニティとして、依存症を手放しその後の人生までのサポートを実践していただいています。今回は依存症のサポートを切り口に、三重ダルクの仲間とどのように協力して今の体制を築いていったか、その経緯、考え方などの内容にも触れられ、様々な視点からのご講演をいただきました。

講演の中から”ひと”を優先し、仲間を知ろうとする取り組みの中でその人がその人らしくいられるようにするサポートを具現化してやりきる力に感銘を受けました。私自身も部署の管理者としてスタッフと協働していくための参考になる内容ばかりで、大変貴重な学びの機会となりました。また、今後も引き続き連携を図りながら様々な対象の患者様をサポートしていけたらと考えています。

当院は今後も依存症治療拠点機関として依存症の問題と支援に関する情報発信と普及啓発に努め、よりよい回復の道を共に歩んでいけたらと思います。



栄養コラム

春の旬をいただきます

暖かいを通り越して暑い日もチラホラ出てきた今日この頃。栄養管理室からみえる山と空は今日もきれいです。

さて、今回の栄養コラムは4月の旬の食材について紹介します。

- ・**春キャベツ**：葉がやわらかく、サラダや炒め物にピッタリです♪
- ・**たけのこ**：あく抜きに少々手間がかかりますが、その分食べた時の満足感は格別！？
煮物、てんぷら、炊き込みご飯でどうぞ♪
- ・**アスパラガス**：柔らかく、甘みが増します。茹でたり、炒めたりと美味しく召し上がれます♪
- ・**いちご**：そのまま食べてももちろんですが、ジャムやデザートに添えてもOKです♪
- ・**かつお**：秋の「戻り鯉」くらべて脂身が少なくあっさりした味わいです。薬味をたっぷり乗せて「たたき」でお召し上がりください♪

春も、美味しく栄養価の高い食材がいっぱい！
旬の食材を食卓に取り入れて楽しんでいただければ幸いです♪



デイ・ケア案内

デイケアは、こころの健康も体の健康も大切にしています。みなさんは、健康のために何かしていることはありますか。榊原病院には大きな体育館があり、デイケアは体育館でのスポーツを毎日行っています。

スポーツで行う種目は、軽い運動ですとポッチャやシャッフルボード、モルックがあります。これらは「ユニバーサルスポーツ」と言われていて、どなたでも参加しやすい内容です。少し運動量をあげるとスポンジテニス、更に卓球、バドミントン、ソフトバレーがあります。その日に参加する方々と相談して、どの種目を行うかを決めます。

一緒に体を動かすことは、健康に良いだけではなくて、楽しいです。多くの方に体験していただきたいと願っています。



お花見弁当を作りました。

4月のデイケアカレンダーは、アネモネがいっぱいです



独立行政法人国立病院機構榊原病院

〒514-1292 三重県津市榊原町777番地

代表電話

☎ 059-252-0211

FAX 059-252-0411

地域医療連携室

☎ 059-252-0660

FAX 059-252-0280

訪問看護ステーションゆうはあと

☎ 059-252-0122

FAX 059-252-0126

ホームページ <https://sakakibara.hosp.go.jp/>



編集後記



病院マスコットキャラクター「さかっぴー」

榊原でも桜が咲いて風情を感じますが、雨風であつという間に散り始めてしまいました。桜は、古くは平安時代の歌でも儂さの象徴として登場しますが、1000年以上経った今でも変わらず私たちに「わびさび」を伝え続けているように思います。(庶務係長)